

河川の景観を守るコミュニティネット の立ち上げ (美しい川コミュニティ)

先日甲突川を歩いていると川の中央に古タイヤが川底に埋まっていました。見苦しいです。
そう言えば、自転車が不法投棄されていたり、ペットボトルが浮かんでいたり、鹿児島って決して公共心に富んだ街ではないですね。
もっとも日本全体に本当に綺麗な川を維持している街はあるのでしょうか？
でも、一人ひとりが気を付ければずっと改善する筈です。
その仕組みを作れば、鹿児島はきっと日本で一番綺麗な街になります。
そうすると人がもっと集まります。これが街造りかなと思います。

河川の景観を美しく保つ 啓蒙と活動のコミュニティ

1. 水は地球上の生物にとってなくてはならないもの。
2. 人はもっと水に畏れを抱かなくてはなりません
災害や飢饉を引き起こす元凶として、
3. 人はもっと水の恩恵に感謝しなくてはなりません
毎日の水分補給源として、美しい自然を造形するものとして
4. そして我々現代人にとって最も身近な自然の水は河川ではないでしょうか？
5. その河川の景観を畏れと感謝の気持ちを共有する仲間のコミュニティネットを
形成し、景観を美しく保つための啓蒙と活動を推進してみたいと思います。

6. 河川の清掃は行政が担う仕事ですが、それを自発的な行動で肩代わりします
7. 人にはそれぞれ持っている自然を愛する気持ちを皆で分かち合えば、
8. きっと、自然を綺麗にしようとする気持ちがその人に前向きな人生をもたらす
9. 子供たちに環境を綺麗にすることがどんなに大事か伝えられるでしょう

現状



ここは甲突川です。
川端の道を歩いていると川の中央に黒い物体がありました



そう、それは古タイヤでした
誰が捨てたのか？何故ここにあるのか分かりません！

でも、
この古タイヤはこれからどうなるの？
ひょっとして錦江湾に流れてしまう？
鹿児島市のゴミ収集業者が回収？
その気になれば自分でも回収できるのに、、、

もし、自分で回収したら、
どこに持って行く？
市役所に連絡？

じゃ、市役所に連絡するか？
何課かな？
いつ回収するのかな？
やっぱ、メンドクサイ！！

**誰も何もせず
そのまま！**

具体的内容

- 美しい川コミュニティ

- ◆ 構成員とその役割

1. 一般会員
 - ✓ 河川の美観を損なう事象見つけたら、その通報をする人
 - ✓ 通報を受けて、美観を取り戻すボランティア活動をする人
 - ✓ SNSで意見交換・情報交換する人々
2. スタッフ会員(一般会員の中の有志です)
 - ✓ 通報された事象の処理方法を検討する
 - ✓ その内容を市廃棄物指導課と調整(廃棄物の処理方法、ゴミ収集業者との連携)
 - ✓ 寄付金の要請をネットにアップ
3. 市廃棄物指導課(清掃事務所)
4. マスメディア(清掃活動や募金呼びかけ)
5. 郵貯銀行(寄付金の振込とその払い出しに関する調整)

- ◆ 利用コミュニティが常時使用するネットメディア

1. ホームページ
2. Facebook
3. Twitter, ブログなど

- ◆ 組織

1. 会長/副会長
2. ネット総合管理部
3. 一般情報収集部
4. 対外調整部
5. 経理部

- **活動内容**

- ◆ **一般会員が美観を損なう対象を発見したら、ホームページに通報、facebookで会員にシェアする**

1. 不法投棄された物品の発見
2. 構築物の破損の発見 など

- ◆ **美しい川維持向上対策の決定と問題提起**

1. 貰った通報が“美しい川コミュニティ”だけで解決できる場合は、
 - ボランティアを募り解決をはかる
 - その経緯はネットで詳細を伝達
2. そうでない場合、情報を市の担当部署へ連絡、その対応を協議
 - 市の担当部署のみで対応 “美しい川コミュニティ”の事業はここで完結
 - 市と共同で処理(コミュニティが現場の回収を引き受け、その後のゴミ処理は市対応など)
ボランティアを組織して美観回復を引き受ける
3. 市との協議の内容や美観を損ねた原因/理由などコミュニティに経過報告や問題提起
4. 一般会員同士での意見交換、情報交換の促進

- ◆ **各案件に対する寄付要請**

1. 活動はあくまでもボランティアであるが、発生する経費を賄うため処理案件毎に寄付を公募する
2. 集めた寄付金の原則5割は案件の活動のための経費とし、残りは事務管理経費をする
3. 寄付の実績は保管しておき、毎年確定申告に合わせてフィードバックする

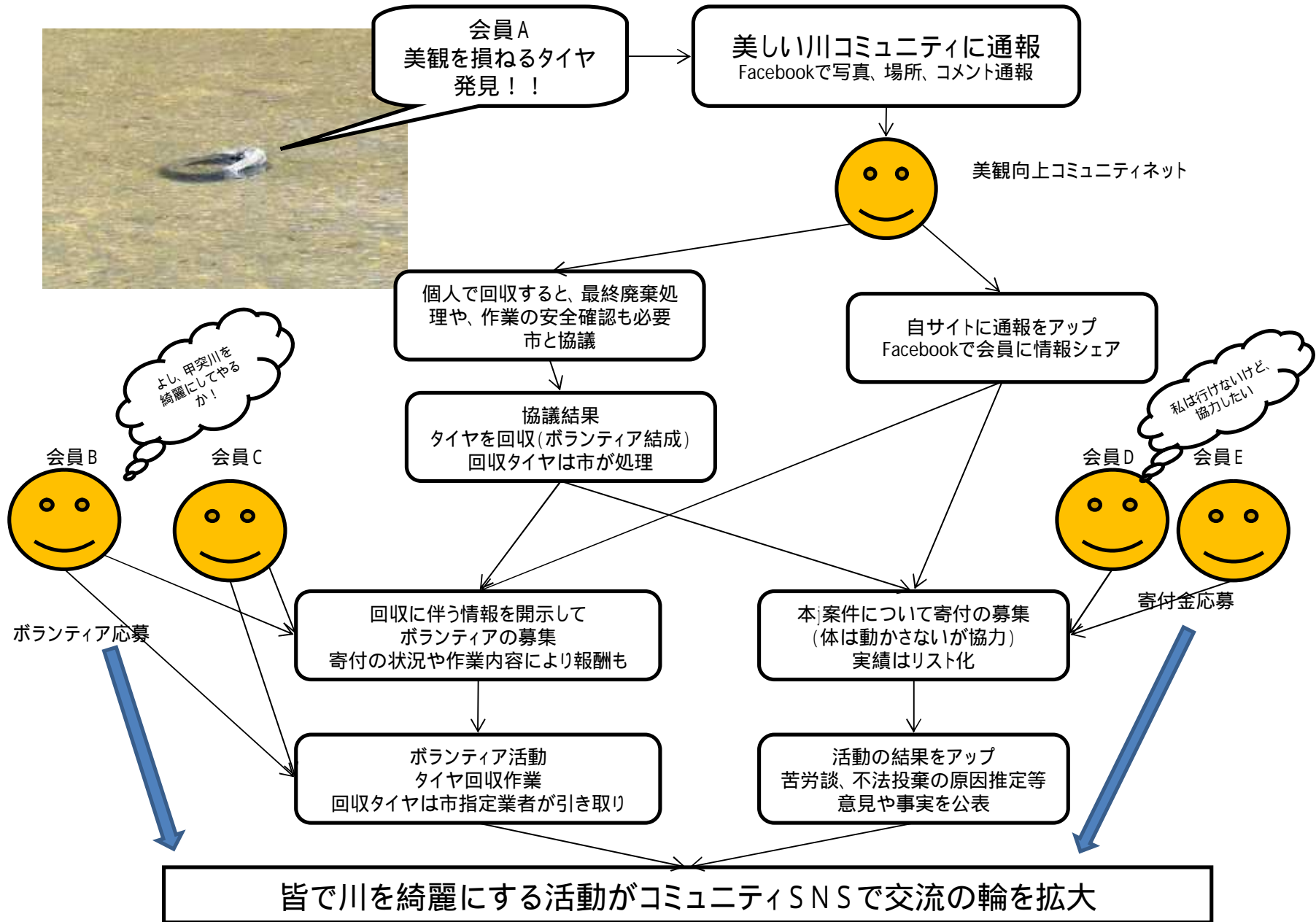
- ◆ **“美しい川コミュニティ”事業の会計処理**

1. 収入は全て寄付金
2. ボランティア以外の経費を支出金処理する
 - 事務処理経費(通信費など)
 - 一部活動の業者委託や活動内容によっては報酬支払の発生
 - 活動の広報費

- ◆ **“美しい川コミュニティ”活動の賛同者拡大**

1. 自サイトでの広報や意見交換会を通じて、賛同者を増やす
2. マスメディアや講演活動などを通じて賛同者を増やす

現状の例の場合



コミュニティネットの有効性

1. 退職後の世代に対して
 - ボランティア活動に意欲があっても情報が無い
 - 人と人との交流がある活動で生き甲斐と健康管理につながる
 - 肉体的なボランティア活動でなくても寄付で活動の仲間に入れる
 - 経験豊富で社会改善への良き先輩としての活動は本人にとって有意義
2. 若い世代に対して
 - SNSによる情報交換が好き
 - 若い世代も倫理観は高いので、楽しく行動できる仕組みを作れば参加が期待される
 - 若い世代も仲間が欲しい
 - 日本は米国などと比べ慈善活動が苦手、慈善活動の実績は人生の大きな勉強で就職にも有利
3. 中間世代に対して(主に育児家庭)
 - 直接活動に参加はしにくい、SNSを通じて環境問題に直接触れる事ができる
 - 主婦同士の子供の健全な成長を考えた意見交換は盛り上がる
4. 斬新性あるネット
 - ボランティアを取りまとめるネットは日本では少数
 - これに行政、金融、マスメディアの協力を得られれば、強力な推進力となる

コミュニティネットに期待する効果

1. 街や河川の景観に対する意識が高まる
2. 不法投棄防止への啓蒙
3. 他の市町村への波及効果
4. ボランティア活動に意欲のある人々を具体的行動に導くことで生き甲斐と健康の提供
5. “美しい川コミュニティ”が地域の公共・道徳活動のオピニオンリーダーとして発展する可能性
6. 米国などと比べ苦手な慈善活動の活発化